

地域公共交通検討委員会だより

第 3 号 2023 年 4 月

第 2 回 3 者協議が開催されました

あすか野 2 路線のバス運行に関する 3 者協議が 3 月 22 日にはばたきで開催されました。当日の資料と前回協議のまとめは生駒市ホームページ>三者協議に纏められています。

第 2 回となる今回は、まず奈良交通から提出されたあすか野 2 路線の乗客数の推移と令和 4 年度の収支データが示されました。同年度は 2 路線とも収益はあまり変わらないものの、経費の削減により損益が昨年度の 3 分の 2 以下に大きく減少しました(生駒ニュータウン線 1288 万円、ひかりが丘線 2840 万円)。これは一昨年的大幅減便によるところが大きく、乗客の増加によるものでないことが今後の課題です。また区間別利用状況として、生駒駅から稲倉まで 1 日 908 人、あすか野センターまで 556 人、白庭台まで 66 人、白庭台以遠 506 人という数値が示されました。ここからは、あすか野町内の乗客数は白庭台以遠の乗客数より多いことや東生駒方面への乗客数は白庭台方面のそれと比べ 8 倍以上あることが分かります。そして生駒—あすか野の収支均衡値は 1 便当たり 18.4 人であるところ、現状はそれに 3.7 人不足していることが示されました(裏面に収支表のみですが掲載しています)。

続いて前号で紹介したあすか野自治会提案の利用促進案が紹介された後、市が今年度取り組む乗車促進策として①夏休み中の 4 日間 1 日バス 100 円デーを設ける②いこまちに路線バスのコラムを連載③CI-CA plus 持参者に特典ある飲食店の拡大、の 3 つが示されました。

次に短期的施策と中長期的施策の 2 班に分かれて議論を行ないました。自治会からは、夏休みバス 100 円デーの費用対効果への疑問(4 日間で 1000 万円以上の予算にも拘わらず増収の見通しが不十分)や奈良交通提供データに関する質問、市に対し財政支援を求める意見などがなされると共に、3 者協議に参加する自治会の拡大要請等がされました。

これから追加されるとのことですが、今年度に市が実施する利用促進策が上の 3 つでは来年 4 月以降の運行継続の目標達成はおぼつかないといわざるをえません。自治会提案の利用促進案は全国で既に実施されているものが多いので、他の自治体を参考にしてより多くの施策を実施することが望まれます。また市が参考にしようとしている他の自治体の施策はイベントが中心で、日常の交通手段が不便になるというバス問題の解決策としては、バスがより利用しやすくなるような恒常的な取り組みもされるべきではとも思われます。

市地域公共交通活性化協議会の開催・1 月 21 日市説明会回答の公表

3 月 3 日に開催されました。今回はバス問題については報告が主です。詳細は市 HP をご覧ください。また 1 月にはばたきで行なわれた市によるバス問題説明会で参加者が提出し

た質問意見に対する回答が市 HP に掲載されました。場所が非常に分かりづらいです(「市内の路線バスネットワーク維持に向けた協議の申入れについて」の中にあります)。

令和4年度収支見込

路線名	経常収益	経常費用	経常損益
	千円	千円	千円
生駒NT	52,434	65,317	△ 12,883
ひかりが丘	77,421	105,825	△ 28,404
合計	129,855	171,142	△ 41,287

区間別収支実績見込

単位：千円

区間	生駒駅～稲倉	生駒駅～あすか野地区	生駒駅～白庭台駅	生駒駅～白庭台駅以降
収入	48,261	40,720	3,764	37,110
累計①	48,261	88,981	92,745	129,855
比率 (%)	37.2	31.4	2.9	28.5

単位：千円

区間	生駒駅～稲倉	生駒駅～あすか野地区	生駒駅～白庭台駅	生駒駅～白庭台駅以降
費用②	62,535	117,173	125,301	171,142

単位：千円

区間	生駒駅～稲倉	生駒駅～あすか野地区	生駒駅～白庭台駅	生駒駅～白庭台駅以降
収支 (①-②)	△ 14,274	△ 28,192	△ 32,556	△ 41,287

バス時刻表を配布します

今はスマホで時刻を調べる方も多いと思いますが、紙の時刻表も一目見てすぐ分かるというメリットがあります。そこで、あすか野センターバス停の時刻表(奈良交通作成)を4月のいこまち配布に合わせて全戸に配布することにしました(あすか野団地は+3分、あすか野団地口は+4分でみて下さい)。これに加えて帰宅時のために、近鉄奈良線鶴橋駅発のバス接続電車が分かる時刻表も作成し配布します。一昨年の減便により帰宅時に駅で待つことが増えたことによるものです。大阪駅・難波駅いずれの方面からでも参照できるようにするため、鶴橋駅発としました。また減便により白庭台駅経由を利用される方も増えたことから、白庭台駅経由の接続電車も示しました。お住いの場所によっては富雄線も使えることからその接続電車も示しています。これらもスマホで分かるかもしれませんが、定期券や回数券の場合には経路指定の必要があるところスマホでその設定をするのは難儀であることや富雄線は別途検索する必要があることから、お役に立つものと思います。どうぞご利用ください。

副市長と面会しました

自治会提案のうち財政支援は市の内部的な問題でありまた高度な判断によることから、自治会では予めこの点については3者協議とは別に副市長との面会を要望していましたが、3月29日に実現しました。詳細は次号にてお伝えします。